

令和6年度 篠ノ井高等学校(全日制)学校評価表

①	①真理と学問を愛し、高い知性と豊かな教養を身につけた人の育成
②	②進歩と向上を信じ、小惑に甘んぜず、絶えず理想をめざす人の育成
③	③精神と身体を鍛え、勇剛で自信のある人の育成
④	④自主と自律を尊び、常に計画性を持ち、節度のある人の育成
⑤	⑤勤労と責任を重んじ、堅実にして協調性のある人の育成

①	①自主性・責任感を育てる
②	②授業を中心にして学力の伸長を図る
③	③進路目標を明確にさせ、その実現を図る
④	④クラブ活動、委員会活動の充実を図る
⑤	⑤様々な活動を通して、生徒のより豊かな心と人間性を育てる

評価項目	評価の観点	評価の材料	担当部署	最終評価	評価 A:B:C
①いじめや体罰のない安心・安全な学校づくりの推進と認められた学校づくり	いじめ・体罰の早期発見、早期対応ができた。	いじめアンケートの実施と組織での対応	生徒支援係、学年	・日頃より学年会で情報交換し、学校生活アンケートの結果及び面談期間での個人面談で情報の把握に努めた。(生徒支援係) ・日頃より学年会で情報の交換・共有を図り、学校生活アンケートの結果及び面談期間での個人面談で情報の把握に努めた。(1,3学年)	A
	人権意識の高揚に努めた。	・人権教育映画鑑賞、職員人権研修会の開催	人権連絡教育・視聴覚係	・10月職員対象に「高校におけるチーム支援」をテーマに研修会を実施。11月には生徒向け人権教育として映画「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら」を鑑賞。感想文から教育的な学びを抽出し、生徒自身が人権について深く考えようとする姿勢が窺われた。	A
	生徒一人ひとりの情報を共有し、組織的な対応ができた。	学年の生徒に対する支援計画の立案、支援会議の開催 情報の共有	相談係、学年	生徒の抱えている困難をいちはやく把握し、担任・学年担当と情報共有することができた。必要な内容は職員会議でも共有し、共通認識を醸成することができた。カウンセラーや巡回相談を利用し、保護者への支援も検討することができた。個別の支援計画に関しては今後必要に応じて作成していく。(相談係) 保護者や個人面談等で情報の把握に努め、学年会で情報の交換・共有を図った。必要に応じて生徒支援・生徒相談等係と連携して対応した。(1,3学年)	A
	交通安全の徹底、特に、自転車事故減少に努めた。	交通安全指導、交通事故件数の経年比較	生徒支援係	・自転車事故は6件で、昨年度に比べて急減した。今年度はスクリーンレスシート(スタンドマン)による乗降形式の交通安全教室を実施し、危険回避、マナーの向上を図った。ヘルメットの着用を呼びかけたが、各を履いたの割合は低かったとので、引き続き自転車等実習で呼びかけを行いたい。(生徒支援係)	A
②生徒の健康で健全な生活習慣の確立支援	生徒の生活習慣の把握に努め、その結果を職員で共有し、個々の生徒の支援を行った。	・スタディーサポート、アンケート実施、面談の定期的な実施	進路探究係、学年	・各学年、例年より定期的に実施した。(全学年)	A
	スマホ利用に対し、適切な指導ができた。	・スマホ使用規定作成、徹底 ・研修等の実施 ・保護者の意識醸成	生徒支援係、学年	・安心にスマホを使う生徒が増えてきて、一部に情報モラルに欠ける行動が見られた。一年を通して正しい使い方を指導したい。(生徒支援係) ・教員と生徒が相互に交流を行い、校則見直しに向け一歩前進することができた。(生徒支援係) ・「依存レベル」に到達し危険な状況になっている者もいると認められる。(2学年)	B
	基礎的な学習習慣の確立に努めた。	・学習実態調査と結果の分析・改善に向けての検討 ・教材の精選 ・教科書の精選	進路探究係、学年、各教科	・授業の前半を中心に分析を行っている。学習習慣の身に付いていない者、不十分な者が一定数認められる。学習実態調査を継続して行い生徒の学習習慣の改善に努めた。また進路相談や進路学習を通して、進路に対する意識の向上を図るとともに、面談等を通じて意識の改善を図っている。(1,2,3学年) ・学校全体の学習実態はスタディーサポートの学習実態調査を用いて、学年の前半を中心に分析を行った。ベネッセ担当者による分析会(1,2学年)も実施し、各学年生徒の学力、学習状況の把握をした。(進路探究係) ・スマホ問題の解決することにより大幅に改善できると認められる。(2学年) ・面談期間や個別指導を受けての個別指導を実施し相談、アドバイスを続けた。(3学年)	A
	東洋館時間での確保に努めた。	・学習実態調査と結果の分析・改善に向けての検討 ・教材の精選 ・教科書の精選	進路探究係、学年、各教科	・授業の前半を中心に分析を行っている。学習習慣の身に付いていない者、不十分な者が一定数認められる。学習実態調査を継続して行い生徒の学習習慣の改善に努めた。また進路相談や進路学習を通して、進路に対する意識の向上を図るとともに、面談等を通じて意識の改善を図っている。(1,2,3学年) ・学校全体の学習実態はスタディーサポートの学習実態調査を用いて、学年の前半を中心に分析を行った。ベネッセ担当者による分析会(1,2学年)も実施し、各学年生徒の学力、学習状況の把握をした。(進路探究係) ・スマホ問題の解決することにより大幅に改善できると認められる。(2学年) ・面談期間や個別指導を受けての個別指導を実施し相談、アドバイスを続けた。(3学年)	A
③10年後を見据えた主体的・論理的な学びの推進と進路実現への取組	自主的・探究的に学ぶ姿勢の育成に努めた。	・「主体的・対話的で深い学び」の導入 ・キャリア教育への参加状況、進路行事への参加状況 ・探究学習の取組状況、探究的行事への参加状況	各教科 学年(進路探究担当) 生徒会	・「地域探究-暮らしのなかで」「企業探究-16企業巡視フィールドツアー」「データ分析-特許取得発表のストーリー」など生徒が主体的・協働的に学ぶ場を創ることで自分の言葉で語れる生徒が増えた。(1,2学年) ・「個人の成長に資するテーマ」について探究し、ポスターセッションを通して探究内容をまとめる力や、プレゼンテーション力を向上させる場を設けた。(2学年)	A
	職員の研修、スキルアップに努めた。	・校内授業研修・職員進路研修会・研修会への参加	教訓、教務係、進路探究係	・進路相談や専門的テキストを使用して進路に対する学習を深めるとともに、インターンシップやフィールドワークを行い、発見と思考を深めた。(3学年)	B
	高大接続改革に向けて必要な資質・能力を身に付けさせることができた。	・高大接続改革の研修・共通テストへの対応状況 ・大学出願準備等の利用、大学アドミッションポリシーの理解と情報の提供	進路探究係、教務係	・校内授業研修は毎月1週間設けることで、進路指導や授業の研修とすることができた。11月7日には教育委員会より主事を招いてICTの研修を行った。(教務係) ・進路研修会(前年度入試総括)を5月に実施。2月には共通テスト総括の進路研修会を行った。夏休みに小論文・志望理由書の研修(動画)で実施した。(進路探究係)	A
	「主権者教育」(信州学)を有効に取り入れた。	・各教科の授業での取り組み ・探究学習、LHRでの取り組み	学年、各教科	・探究で長所短所を調べた生徒も多かった。(1,2学年)	B
④主体的で対話的なクラブ活動・生徒会活動の充実	進路指導方針を共有し、教科関連授業による効果的な学習指導ができた。	・補習計画の立案、参加状況・共通テスト受験者数の経年比較 ・学校アンケート、学校アンケートの満足状況、教科関連授業の計画 ・大学合格状況、特進講座合格状況	進路探究係、学年、教科	・進路指導方針を共有し、教科関連授業による効果的な学習指導ができた。	A
	自主性と協働性を育てるクラブ活動・生徒会活動の充実ができた。	・クラブ加入状況、クラブ顧問会での情報交換 ・文化祭の取り組み状況・委員会の活動状況、規範意識の醸成状況	生徒会係、クラブ顧問会	運動部への加入が多く文化部への加入が少ない傾向が見られた。文化部の加入が減少する文化祭の準備は大変であったが、生徒たちが自ら考え出し、協力し合って取り組むことができた。書き対談など、時代の変化に即して新しい文化のあり方について生徒の自ら考えを重視し、主体的な活動を支援することができた。(生徒会係)	B
	部活動と学業の両立を支援できた。	・クラブ指導のあり方、クラブ活動の総時間数検討 ・学校アンケートへの結果の状況	生徒会係、クラブ顧問会	学業に支障のないように、部活動の日数や時間など配慮している。今後、部活動のあり方について検討を続けていく必要がある。(生徒会係)	B
	地域や外部機関との連携と取組の発信	・地域行事への参加、地域人材の活用状況 ・在学生の公開授業への参加状況、中学校への説明会実施	教務係、生徒会係、PTA同委会、各教科	・地域行事では、5月(参加者336名)と10月(参加者199名)の2回開催し、地域の方を招きながら約30名の方に参加していただいた。また、8月の体験入学では407名の参加があり、多くの中学生とその保護者に受け入れていただいた。また、教職先生を中心に将来後継科委員で手分けして出席し、13中(参加者13名)の各校の先生と交流することができた。(教務係) ・文化祭は広く一般公開を行い、保護者や中学生、近隣の方など約2600人の参加があった。また、生徒が地域の懇話会やイベントのボランティアに参加するなど、地域と深く関わり、つながりを深めている。(生徒会係) ・PTA活動として、向学を促す文庫を新入生に貸出し配布し、企業協力の(加入)が得られた。(PTA同委会)	B